

# 2015年度(平成28年3月期) 第2四半期決算説明資料

2015年11月4日

株式会社 IHI



<b>1. 2015年度第2四半期 連結決算</b>	
連結決算の概要(連結受注高, 連結損益計算書).....	4
報告セグメント別内訳.....	5
営業外損益及び特別損益.....	9
連結貸借対照表.....	10
連結キャッシュ・フロー計算書.....	12
補足資料.....	13
<b>2. 2015年度 連結業績見通し</b>	
通期業績見通し.....	15
報告セグメント別内訳.....	16
<b>3. 報告セグメント別の概況</b>	
資源・エネルギー・環境.....	19
社会基盤・海洋.....	21
産業システム・汎用機械.....	23
航空・宇宙・防衛.....	25
<b>&lt;参考資料&gt;</b> .....	27
※ 各項目の金額は億円未満を切り捨てて表示しています。	

# 1. 2015年度第2四半期 連結決算

# 1. 2015年度第2四半期 連結決算 連結決算の概要(連結受注高, 連結損益計算書)

2015年度2Q 売上平均レート(米ドル) 119.94円

2015年8月4日公表 業績予想

(億円)

	'14年度2Q	'15年度2Q	増減
受注高	7,854	7,077	▲ 777
売上高	6,161	7,000 6,882	▲ 118 721
営業利益	289	200 2	▲ 198 ▲ 286
経常利益	323	140 ▲ 40	▲ 180 ▲ 363
税金等調整前 四半期純利益	323	▲ 40	▲ 363
親会社株主に帰属する 四半期純利益	209	60 ▲ 39	▲ 99 ▲ 248

# 1. 2015年度第2四半期 連結決算 報告セグメント別内訳(受注高・受注残高)

(億円)

	受 注 高			受 注 残 高		
	'14年度2Q	'15年度2Q	増 減	'14年度末	'15年度2Q	増 減
資源・エネルギー・環境	2,763	2,217	▲ 545	7,604	7,837	232
社会基盤・海洋	993	747	▲ 245	2,319	2,407	87
産業システム・汎用機械	1,994	2,203	208	1,210	1,507	297
航空・宇宙・防衛	1,908	1,822	▲ 86	5,107	4,865	▲ 241
報告セグメント計	7,660	6,991	▲ 669	16,241	16,617	375
その他	436	326	▲ 109	312	363	51
調整額	▲ 242	▲ 241	1	-	-	-
合 計	7,854	7,077	▲ 777	16,554	16,981	426

海外受注高・受注残高	4,109	3,224	▲ 885	8,087	7,545	▲ 542
海外受注高・受注残高比率	52%	46%	▲ 6%	49%	44%	▲ 5%

# 1. 2015年度第2四半期 連結決算 報告セグメント別内訳(売上高・営業利益)

(億円)

	売 上 高			営 業 利 益		
	'14年度2Q	'15年度2Q	増 減	'14年度2Q	'15年度2Q	増 減
資源・エネルギー・環境	1,662	2,099	437	32	52	19
社会基盤・海洋	781	664	▲ 116	2	▲ 345	▲ 348
産業システム・汎用機械	1,904	1,902	▲ 1	56	39	▲ 16
航空・宇宙・防衛	1,789	2,165	376	217	310	92
報告セグメント計	6,137	6,833	695	308	56	▲ 252
そ の 他	250	257	6	0	▲ 1	▲ 1
調 整 額	▲ 227	▲ 207	19	▲ 19	▲ 52	▲ 32
合 計	6,161	6,882	721	289	2	▲ 286

# 1. 2015年度第2四半期 連結決算

## 報告セグメント別内訳(営業利益の前年同期比増減要因)

(億円)

	売上高の 増減	工事採算 の変動	為替の変動	販管費の 変 動	合 計
資源・エネルギー・環境	18	3	18	▲ 20	19
社会基盤・海洋	▲ 13	▲ 338	5	▲ 2	▲ 348
産業システム・汎用機械	▲ 2	0	4	▲ 18	▲ 16
航空・宇宙・防衛	29	46	69	▲ 52	92
報告セグメント計	32	▲ 289	96	▲ 92	▲ 252
そ の 他	1	4		▲ 6	▲ 1
調 整 額		▲ 32			▲ 32
合 計	33	▲ 317	96	▲ 98	▲ 286

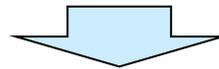
報告セグメント別・要因別の数値の合計と合計欄の数値は四捨五入の関係で一致しない場合があります。

# 1. 2015年度第2四半期 連結決算 報告セグメント別内訳(F-LNG・海洋構造物事業について)

## F-LNG・海洋構造物事業における採算悪化

### ● 2015年度第2四半期に発生した採算悪化要因

- ・シンガポール向けドリルシップ船体建造工事で、図面改正や現場不具合の継続に対応するための追加リソースの投入に伴う設計費や加工費の増加
- ・ノルウェー向けFPSO船体建造工事で、海外外注先と詳細な作業内容を確認する中で、物量増加に伴う調達コストの大幅な増加が発生するとともに、これに伴う建造工程遅延に対応するためのキャッチアップ費用の増加
- ・上記の影響により、LNG船用SPBタンク建造工事でリソース不足が発生しないよう、これに対応するための費用の織り込み



- 2014年度第3四半期以降の悪化は、愛知工場の工程混乱の連鎖が主たる要因です。
- これに対し、シンガポール向けドリルシップ船体建造工事は、工事進捗が進み工程終盤にあります。
- また、ノルウェー向けFPSO船体建造工事は、今回、建造工程遅延リスクを工事原価総額に織り込みました。

# 1. 2015年度第2四半期 連結決算 営業外損益及び特別損益

(億円)

	'14年度2Q	'15年度2Q	増 減
金融収支	▲ 8	▲ 8	0
持分法による投資損益	12	12	0
為替差損益	71	▲ 20	▲ 91
その他	▲ 41	▲ 26	15
営業外損益	34	▲ 42	▲ 77
特別損益	—	—	—

# 1. 2015年度第2四半期 連結決算 連結貸借対照表

(億円)

	'14年度末	'15年度2Q末	増 減
<b>資産合計</b>	<b>16,908</b>	<b>17,272</b>	<b>364</b>
(うち 売上債権)	(4,382)	(4,186)	(▲ 196)
(うち 棚卸資産)	(3,993)	(4,579)	(586)
<b>負債合計</b>	<b>13,312</b>	<b>13,784</b>	<b>471</b>
(うち 仕入債務)	(3,001)	(2,604)	(▲ 397)
(うち 前受金)	(1,251)	(1,576)	(324)
(うち 有利子負債残高)	(4,106)	(4,636)	(529)
<b>純資産合計</b>	<b>3,595</b>	<b>3,488</b>	<b>▲ 107</b>
株主資本	3,135	3,049	▲ 85
その他の包括利益累計額	322	297	▲ 24
<b>負債・純資産合計</b>	<b>16,908</b>	<b>17,272</b>	<b>364</b>
<b>D/Eレシオ (※)</b>	<b>1.14倍</b>	<b>1.33倍</b>	<b>0.19倍</b>

有利子負債残高には、リース債務残高('14年度末:172億円, '15年度2Q末:180億円)を含んでいます。

(※) D/Eレシオ=有利子負債/純資産

(Estaleiro Atlântico Sul S.A. (EAS:アトランチコスル造船会社)の状況)

## 2015年度第2四半期 連結決算への影響

&lt;関係会社損失引当金残高&gt; (単位:億円)

	'14年度末	'15年度2Q末	増 減
E A S 関 連	215	207	▲ 8
そ の 他	10	11	1
合 計	225	218	▲ 7

&lt;EAS関連 保証債務残高&gt;

	'14年度末	'15年度2Q末	増 減
E A S 関 連	194	108	▲ 85

- 保証債務の一部について、返済期限を迎えたため、保証履行しましたが、2014年度決算において計上した関係会社損失引当金を超える追加損失は発生しておりません。
- 当該損失の最小化を図るため、関係者との協議を進めています。

# 1. 2015年度第2四半期 連結決算 連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	'14年度2Q	'15年度2Q	増 減
営業キャッシュ・フロー	▲ 12	▲ 240	▲ 227
投資キャッシュ・フロー	▲ 397	▲ 283	113
フリー・キャッシュ・フロー	▲ 410	▲ 523	▲ 113
財務キャッシュ・フロー	458	460	2

# 1. 2015年度第2四半期 連結決算 補足資料

## (1) 研究開発費・設備投資額・減価償却費 (億円)

	'14年度2Q	'15年度2Q
研究開発費	139	184
設備投資額	280	212
減価償却費	197	214

設備投資額、減価償却費は、有形固定資産に係る金額を示しています。

## (2) 海外売上高 (億円)

	'14年度2Q	'15年度2Q
ア ジ ア	797	915
中 国	361	412
北 米	1,238	1,668
中 南 米	155	124
欧 州	841	722
そ の 他	73	154
合 計	3,467	3,997
海外売上高比率	56%	58%

## 2. 2015年度 連結業績見通し

## 2. 2015年度 連結業績見通し 通期業績見通し

前提為替レート 米ドル 115円  
(第3四半期以降) ユーロ 130円

(億円)

	前回見通し ('15年度通期) A	今回見通し ('15年度通期) B	前期実績 ('14年度通期)	増減 B-A
受注高	16,000	16,000	16,643	0
売上高	15,800	15,800	14,558	0
営業利益	750	500	632	▲ 250
経常利益	630	380	565	▲ 250
親会社株主に帰属する 当期純利益	390	180	90	▲ 210

前回見通しは、2015年8月4日公表の業績予想数値です。  
今回見通しは、2015年10月21日に公表した数値から変更ありません。

(参考) 為替感応度(為替相場1円の変動により、営業利益に与える影響額)  
米ドル 7億円 ユーロ 0億円

## 2. 2015年度 連結業績見通し 報告セグメント別内訳(受注高通期見通し)

(億円)

	前回見通し ('15年度通期)	今回見通し ('15年度通期)	増 減
資源・エネルギー・環境	5,300	5,300	0
社会基盤・海洋	1,400	1,400	0
産業システム・汎用機械	4,300	4,200	▲ 100
航空・宇宙・防衛	4,800	4,900	100
報告セグメント計	15,800	15,800	0
そ の 他	700	700	0
調 整 額	▲ 500	▲ 500	0
合 計	16,000	16,000	0

前回見通しは、2015年8月4日公表の業績予想数値です。  
今回見通しは、2015年10月21日に公表した数値から変更ありません。

## 2. 2015年度 連結業績見通し

### 報告セグメント別内訳(売上高・営業利益通期見通し)

(億円)

	前回見通し ('15年度通期)		今回見通し ('15年度通期)		増 減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
資源・エネルギー・環境	4,800	310	4,800	240	0	▲ 70
社会基盤・海洋	1,800	▲ 80	1,800	▲ 310	0	▲ 230
産業システム・汎用機械	4,300	140	4,100	120	▲ 200	▲ 20
航空・宇宙・防衛	4,700	430	4,900	470	200	40
<b>報告セグメント計</b>	<b>15,600</b>	<b>800</b>	<b>15,600</b>	<b>520</b>	<b>0</b>	<b>▲ 280</b>
そ の 他	700	20	700	20	0	0
調 整 額	▲ 500	▲ 70	▲ 500	▲ 40	0	30
<b>合 計</b>	<b>15,800</b>	<b>750</b>	<b>15,800</b>	<b>500</b>	<b>0</b>	<b>▲ 250</b>

前回見通しは、2015年8月4日公表の業績予想数値です。

今回見通しは、2015年10月21日に公表した数値から変更ありません。

### 3. 報告セグメント別の概況

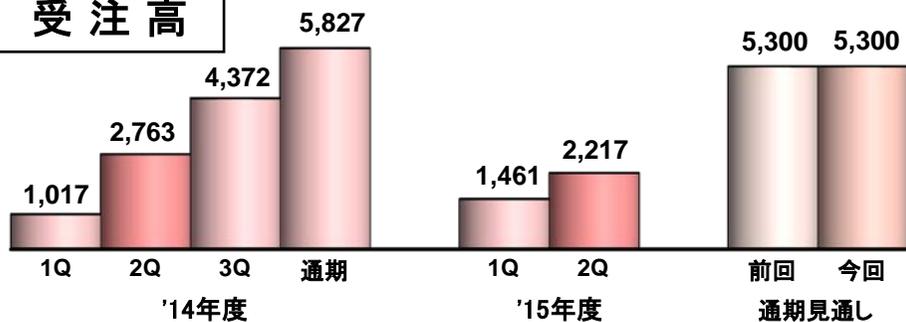
### 3. 報告セグメント別の概況 資源・エネルギー・環境

(億円/各期の金額は累計)

前回: 2015年8月4日公表の業績予想数値

主要事業: ボイラ, 原動機プラント, 陸船用原動機, 船用大型原動機, ガスプロセス, 原子力, 環境対応システム, 医薬

#### 受注高

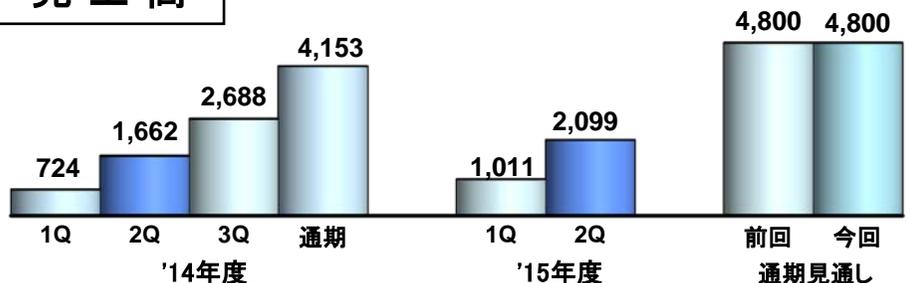


#### <対前年同期 増減内訳>

##### 【受注高】

(株)神戸製鋼所殿向け超々臨界圧大型石炭火力発電ボイラの受注がありましたが、ボイラ, 原動機プラントにおいて前年同期に大型案件受注があったことの反動により、前年同期に比べ減少しました。

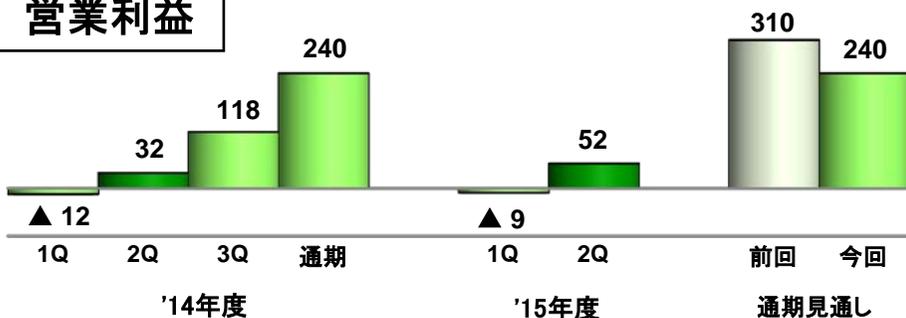
#### 売上高



##### 【売上高】

米国向けコーブポイント天然ガス液化設備の工事が順調に進捗しているガスプロセスの増加により、前年同期に比べ増収となりました。

#### 営業利益



##### 【営業利益】

上述の増収効果に加え、為替円安の影響もあり、前年同期に比べ増益となりました。

#### <通期見通し 対前回 増減内訳>

営業利益は、原油安による陸船用原動機の減収の影響、ボイラ一部工事の追加費用の発生などにより、減益としました。

受注高, 売上高については、事業ごとに増減はありますが、セグメント全体では変更ありません。

### 3. 報告セグメント別の概況 資源・エネルギー・環境

(億円)

	受注高		売上高						
	'14年度 通期	'15年度 通期 (見通し)	'14年度			通期	'15年度		
			1Q	2Q累計	3Q累計		1Q	2Q累計	通期 (見通し)
ボ イ ラ	1,762	1,400	203	420	643	885	182	447	1,050
原 動 機 プ ラ ン ト	396	400	39	87	169	289	43	90	300
陸 船 用 原 動 機	789	800	153	342	507	756	209	376	750
ガ ス プ ロ セ ス	1,371	1,150	120	312	629	978	306	634	1,300
原 子 力	335	300	29	104	162	302	34	103	300

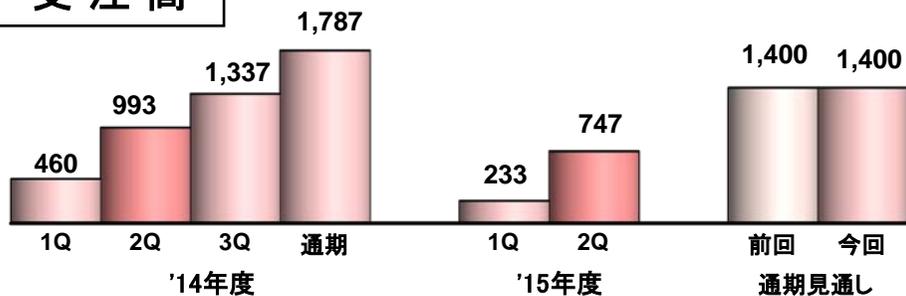
### 3. 報告セグメント別の概況 社会基盤・海洋

(億円/各期の金額は累計)

前回: 2015年8月4日公表の業績予想数値

主要事業: 橋梁, 水門, シールド掘進機, 交通システム, 都市開発, F-LNG, 海洋構造物

#### 受注高

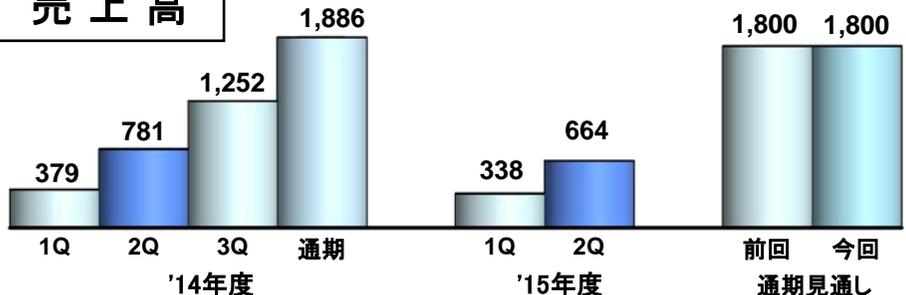


#### <対前年同期 増減内訳>

##### 【受注高】

インド向け貨物専用鉄道橋の受注がありましたが、F-LNG・海洋構造物において前年同期に大型案件受注があったことの反動や、水門の減少により、前年同期に比べ減少しました。

#### 売上高



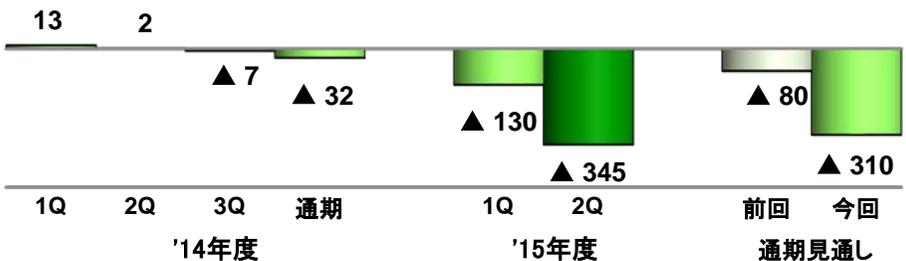
##### 【売上高】

トルコ イズミット湾横断橋建設工事の売上高が減少した影響などにより、前年同期に比べ減収となりました。

##### 【営業利益】

F-LNG・海洋構造物におけるさらなる費用増加のほか、トルコ イズミット湾横断橋建設工事における工程キャッチアップ費用の計上により、大幅な減益となりました。

#### 営業利益



#### <通期見通し 対前回 増減内訳>

営業利益は、F-LNG・海洋構造物における採算悪化により、大幅な減益としました。

受注高, 売上高については、事業ごとに増減はありますが、セグメント全体では変更ありません。

### 3. 報告セグメント別の概況 社会基盤・海洋

(億円)

	受注高		売上高						
	'14年度 通期	'15年度 通期 (見通し)	'14年度			通期	'15年度		
			1Q	2Q累計	3Q累計		1Q	2Q累計	通期 (見通し)
橋 梁	334	600	210	421	670	942	154	297	700
F-LNG・ 海洋構造物	384	3	8	77	117	168	36	68	300
都 市 開 発	160	150	78	113	149	192	51	88	150

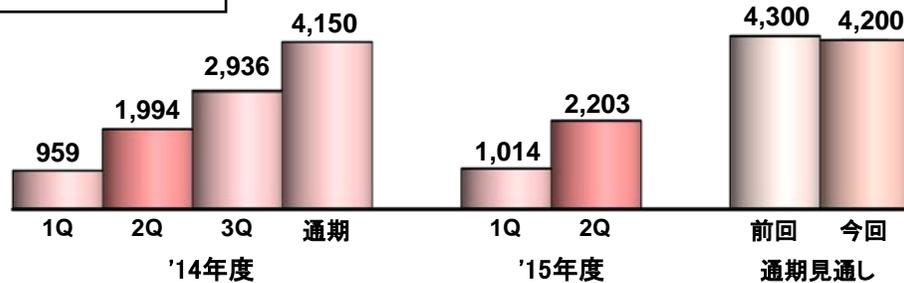
「都市開発」の豊洲地区関連情報は、P30、P31の<参考資料>をご覧ください。

### 3. 報告セグメント別の概況 産業システム・汎用機械

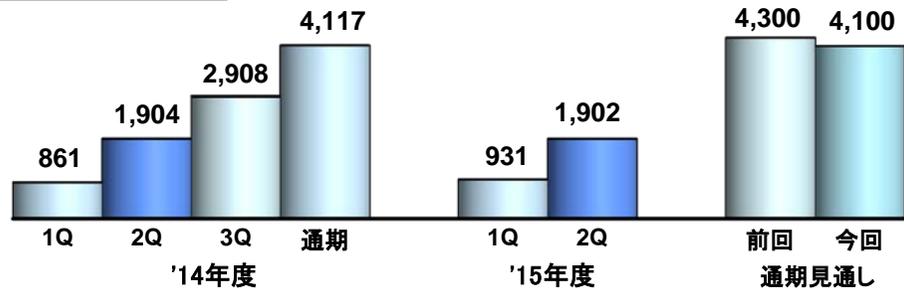
(億円/各期の金額は累計)  
前回: 2015年8月4日公表の業績予想数値

主要事業: 船用機械, 物流システム, 運搬機械, パーキング, 製鉄機械, 産業機械, 熱・表面処理, 製紙機械, 車両過給機, 圧縮機, 分離装置, 船用過給機, 建機, 農機, 小型原動機

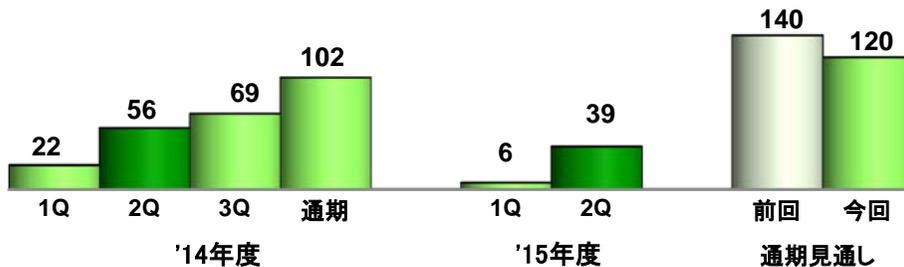
#### 受注高



#### 売上高



#### 営業利益



#### <対前年同期 増減内訳>

##### 【受注高】

物流システム, 運搬機械及び圧縮機の増加により, 前年同期に比べ増加となりました。

##### 【売上高】

熱・表面処理, 運搬機械及びパーキングの増収があったものの, 製紙機械及び物流システムの減収により, 前年同期に比べほぼ横ばいとなりました。

#### <車両過給機の販売台数>

(万台)

	2Q	通期
'14年度	293	589
'15年度	275	549

##### 【営業利益】

引合費用, 研究開発費など販管費の増加により, 前年同期に比べ減益となりました。

#### <通期見通し 対前回 増減内訳>

中国経済の減速, 欧州経済の低迷, 一部工事の完成期ズレの影響などにより, 受注高の減少, 売上高の減収, 営業利益の減益としました。

### 3. 報告セグメント別の概況 産業システム・汎用機械

(億円)

	受注高		売上高						
	'14年度 通期	'15年度 通期 (見通し)	'14年度			通期	'15年度		
			1Q	2Q累計	3Q累計		1Q	2Q累計	通期 (見通し)
運搬機械	282	300	28	68	140	204	35	98	250
パーキング	398	400	65	167	271	421	87	195	400
熱・表面処理	292	300	45	112	171	275	70	145	300
車両過給機	1,682	1,650	407	832	1,233	1,677	440	828	1,650
圧縮機	286	300	44	105	174	261	49	120	300

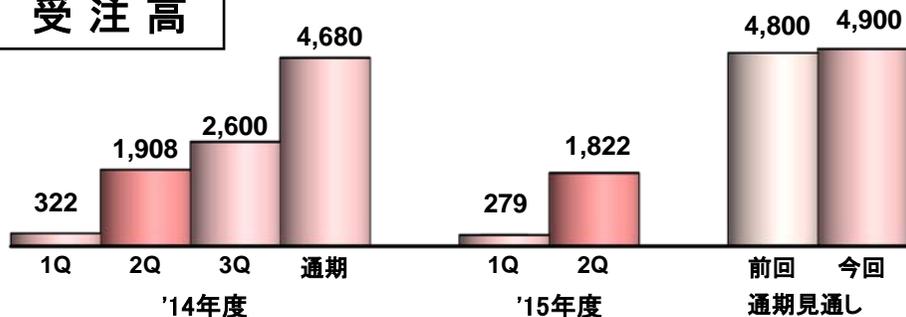
「車両過給機」の詳細は、P29の<参考資料>をご覧ください。

### 3. 報告セグメント別の概況 航空・宇宙・防衛

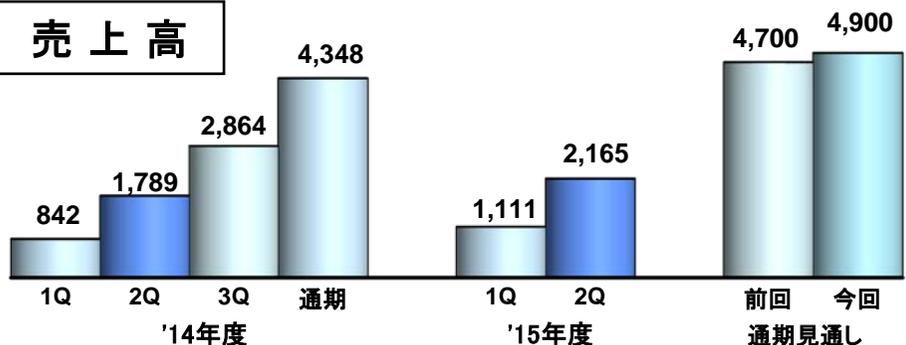
(億円/各期の金額は累計)  
前回: 2015年8月4日公表の業績予想数値

主要事業: 航空エンジン, ロケットシステム・宇宙利用, 防衛機器システム

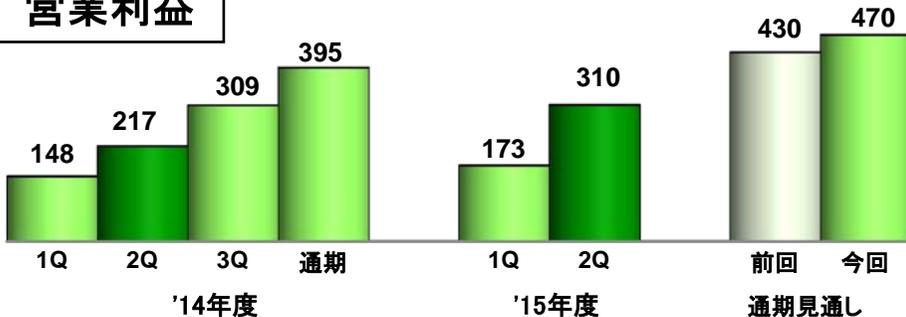
#### 受注高



#### 売上高



#### 営業利益



#### <対前年同期 増減内訳>

##### 【受注高】

防衛省向け航空エンジンの減少により, 前年同期に比べ減少しました。

##### 【売上高】

為替円安の影響などにより民間向け航空エンジンが増加したことや, 防衛機器システムにおいて艦艇用ガスタービンの引渡しがあったことにより, 前年同期に比べ増収となりました。

<民間向け航空エンジンの販売台数>

(台)

	2Q	通期
'14年度	695	1,352
'15年度	646	1,380

##### 【営業利益】

次世代大型機用航空エンジンGE9Xに関わる開発費などの増加があったものの, 上述の増収効果及び民間向け航空エンジンの採算改善により, 前年同期に比べ増益となりました。

#### <通期見通し 対前回 増減内訳>

為替円安に伴う増収効果などにより, 受注高の増加, 売上高の増収, 営業利益の増益としました。

### 3. 報告セグメント別の概況 航空・宇宙・防衛

(億円)

	受注高		売上高						
	'14年度	'15年度	'14年度				'15年度		
	通期	通期 (見通し)	1Q	2Q累計	3Q累計	通期	1Q	2Q累計	通期 (見通し)
民間向け 航空エンジン	2,535	2,800	625	1,267	1,973	2,670	778	1,490	2,950

「民間向け航空エンジン」の詳細は、P28の<参考資料>をご覧ください。

## <参考資料①>

- ・航空エンジン
- ・車両過給機
- ・都市開発

## (1) 民間向け航空エンジン: 連結売上高推移

(億円)

	実績								見通し	
	'11	'12	'13	'14年度			通期	'15年度		
				1Q	2Q累計	3Q累計		1Q	2Q累計	通期
売上高	1,436	1,698	2,260	625	1,267	1,973	2,670	778	1,490	2,950

## (2) 民間向け航空エンジン: 累計販売台数

(台)

	実績(累計)											主要搭載機
	'05	'06	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15/2Q	
V2500	2,850	3,154	3,474	3,828	4,168	4,551	4,980	5,468	5,969	6,469	6,693	エアバス A319/320/321
GE90	464	579	742	896	1,071	1,223	1,399	1,589	1,806	2,039	2,153	ボーイング B777
CF34	1,027	1,374	1,802	2,274	2,604	2,919	3,242	3,548	3,820	4,156	4,314	リージョナルジェット (70~110席級)
GEnx							118	259	468	751	901	ボーイング B787/B747-8
合計	4,341	5,107	6,018	6,998	7,843	8,693	9,739	10,864	12,063	13,415	14,061	

(注) 販売台数は、機体メーカーに引き渡した台数であり、工場出荷台数とは異なります。

## <地域別連結売上高推移>

(億円)

	実績									見通し
	'11	'12	'13	'14年度				'15年度		
				1Q	2Q累計	3Q累計	通期	1Q	2Q累計	
日 本	331	339	353	90	184	275	375	84	172	330
ア ジ ア	169	248	298	72	137	207	275	78	129	220
中 国	143	181	234	63	128	175	243	71	118	280
北 米	11	13	16	4	9	13	18	5	12	20
中 南 米	0	0	0	0	0	1	7	8	16	30
欧 州	437	432	602	176	372	558	756	192	378	770
そ の 他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1,094	1,216	1,507	407	832	1,233	1,677	440	828	1,650

## (1) 豊洲地区 賃貸収入の実績推移

(億円)

	実績									見通し	
	'11	'12	'13	'14年度				'15年度			
				1Q	2Q累計	3Q累計	通期	1Q	2Q累計		通期
賃貸収入	95	92	91	22	46	69	93	25	50	101	

## (2) 豊洲地区 賃貸収入, 賃貸費用実績(当期)

(億円)

	賃貸収入	賃貸費用		差額
		減価償却費	その他	
'15年度2Q	50	18	12	19

# 豊洲1~3丁目地区 開発マップ

**豊洲Hビル**  
地上25F, 高さ:約125m, 延床面積:97,617㎡  
2006年2月竣工



**幼稚園, 保育園, カフェ, 結婚式場**  
敷地面積:19,492㎡  
2010年3月~2011年2月竣工

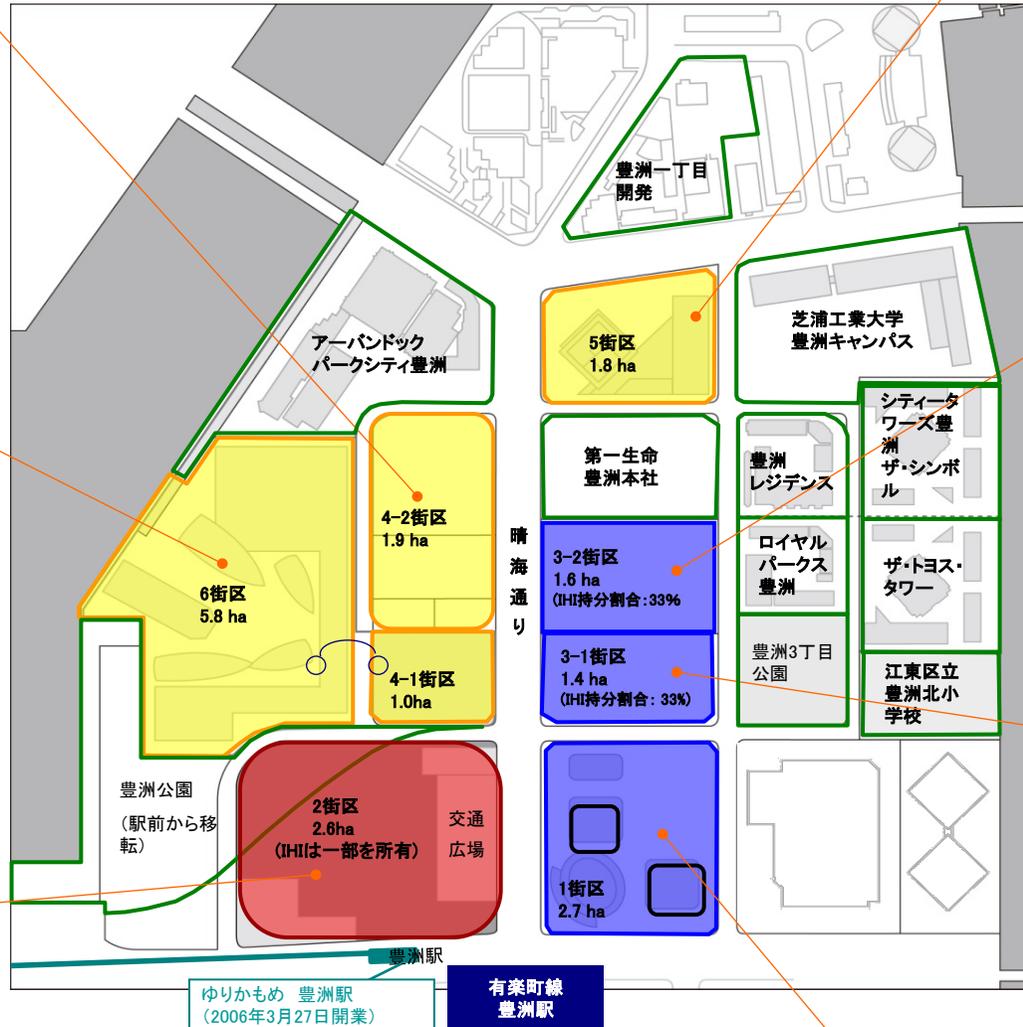


**アーバンドック ららぽーと豊洲 (三井不動産)**  
地上5F, 高さ約25m, 売り場面積:62,000㎡  
2006年10月開業



**事務所棟 (IHI, 三井不動産)**  
開発中

シビックセンター棟:2015年9月開業  
消防署棟:建設工事中



**豊洲フォレシア (IHI, 三菱地所(SPC))**  
地上16F, 高さ:約75m, 延床面積:101,503㎡  
2014年7月竣工



**豊洲フロント (IHI, 三菱地所(SPC), 三菱UFJ信託銀行)**  
地上15F, 高さ:約75m, 延床面積:106,861㎡  
2010年8月竣工



**豊洲センタービル**  
地上37F, 高さ:約165m, 延床面積:100,069㎡  
1992年10月竣工

**豊洲センタービルアネックス**  
地上33F, 高さ:約150m, 延床面積:105,448㎡  
2006年8月竣工

IHI所有地	約14ha
--------	-------

- 建物賃貸
- 土地賃貸
- 第一種市街地再開発事業 ※1
- 売却・寄付・交換済

※1 都市再開発法で定める手法の一つ

# IHI

Realize your dreams

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみにより投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際に業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知置きください。実際の業績に与える重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く政治、経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レートなどがあります。